

札幌市立大学 大学院生による成果発表会

2024/09/21(土) 15:35-16:30 C-102 教室にて

札幌市立大学大学院デザイン研究科



札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY

「浦臼町の振興に寄与する坂本直寛邸解体材の活用計画の提案」

発表者：三角 颯音

坂本直寛邸の解体材の行方は...

明治31年、坂本龍馬の甥『坂本直寛』は、北海道浦臼町で生活を営んでいた。本プロジェクトではその坂本直寛が住んでいた住宅の解体材を活用し、直寛邸の特徴である校倉造りのような構造を生かした建物型のプランを提案する。

発表時間：15:35-15:47



「北海道の市町村における公共建築物の維持保全の現状と今後のあり方」

発表者：関信之介

インフラ維持のための大胆な提案

少子高齢化に伴って問題となる公共建築物の維持保全問題の現状を道内市町村へのアンケート調査により明らかにし、30年後の維持保全形態のあるべき姿について提案します。

発表時間：15:47-15:59

「未来の働き方プロジェクト - 農業のイメージ改善 -」

発表者：伊田博光

つくば市の若者の農業就業率向上

つくば市で若者の農業就業人口を増やすため、エンカル消費の向上と農業への参加を容易にする取り組みの2つの視点から調査を行った。

発表時間：15:59-16:11



「札幌市青少年科学館プロジェクト『かげであそぼう』」

発表者：石崎航琉

自発的で直感的な学びを促すコンテンツの制作

子どもたちへ自発的かつ直感的に影のできる仕組みを学んでもらうことを目的とし、インタラクティブな影絵描画システムを制作しました。

発表時間：16:11-16:23